

2017年度第2四半期 決算説明会

2017年11月10日

KYB**株式会社** (証券コード 7242)



2017年度第2四半期 総括

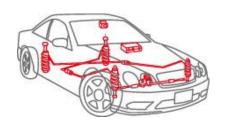
代表取締役社長執行役員 中島 康輔

業績概要

代表取締役副社長執行役員 加藤 孝明



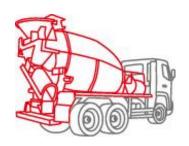






2017年度第2四半期 **総括**





KYB株式会社 代表取締役社長執行役員 中島 康輔

2017年度第2四半期(上期) 連結決算実績



- ・ 建機市場の好調により売上増
- ・ 売上増に加え、2015年度からの構造改革が寄与し利益率向上

(単位: 億円)

		IFRS		 	載額
	2016年度	2017年	F度上期	一百》	以 谷貝
	上期実績	7月予想(※1)	実績	(前年同期比)	(7月予想比)
売 上 高	1,729	1,880	1,889	+160	+9
セグメント利益(※2)	79	97	101	+23	+4
(セグメント利益率)	4.5%	5.2%	5.4%	+0.9%	+0.2%
営 業 利 益	69	106	110	+42	+4
親会社の所有者に帰属する 当期利益	56	73	72	+16	Δ1
ROE	7.6%	8.7%	8.5%	+0.9%	Δ0.2%
配当	5 円	6円	7円	+2円	+1円
円 / US\$	105.29円	110.55 円	111.07円		
円 / EUR	118.15円	123.59円	126.28円		

2017年度 連結決算見通し



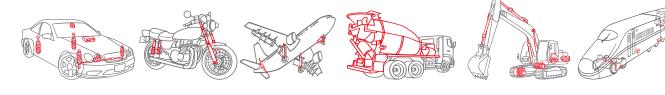
建機市場の好調が続き前期比増収見込み

(単位: 億円)

		IFRS		+台:	咸額
	2016年度	201	7年度		吹食
	実績	7月予想(※1)	見通し	(前年比)	(7月予想比)
売 上 高	3,553	3,740	3,880	+327	+140
セグメント利益(※2)	186	195	232	+46	+37
(セグメント利益率)	5.2%	5.2%	6.0%	+0.8%	+0.8%
営 業 利 益	192	200	230	+38	+30
親会社の所有者に帰属する 当期利益	145	133	157	+12	+24
ROE	9.3%	7.9%	9.1%	Δ0.2%	+1.2%
配当	120円	125円	135円	+15円	+10円
為替レート(平均レート)					
円 / US\$	108.38円	110.28円	110.54円		
一 / EUR	118.79円	124.30円	125.64円		



事業の状況



事業の状況(総括)



- ✓ 新中期経営計画がスタート
- ✓ AC事業(※1) は将来の収益性改善に向けた取り組みを強化
- ✓ HC事業(※2) は足元では需要環境が一段上振れ 最適生産体制の確立に向けた取り組みに着手
- ✓ ブランドカ強化の取り組みを推進

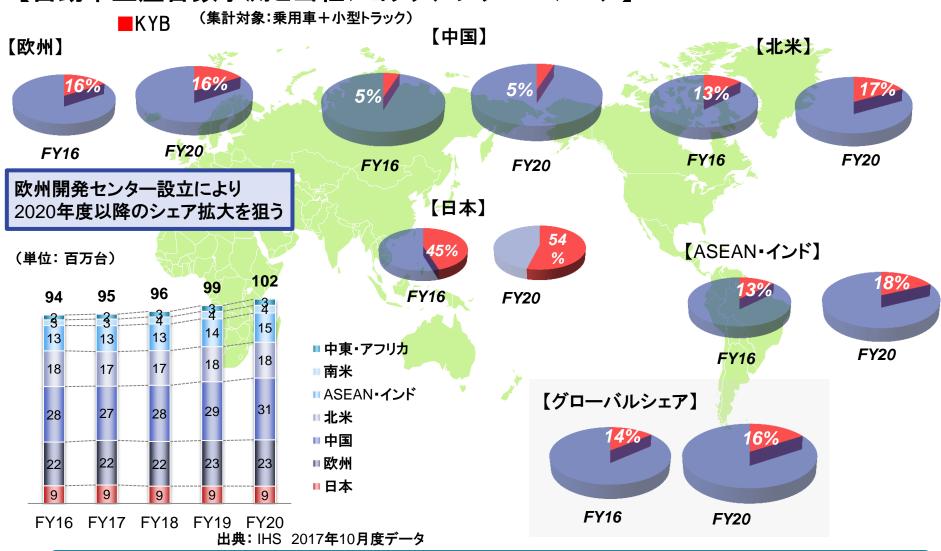
2017 - 2019新中期スローガン

A GLOBAL KYB - CHALLENGE & INNOVATION -

AC事業—環境認識



【自動車生産台数予測と当社ショックアブソーバシェア】



先進国・新興国市場で市場拡大規模に合わせ当社シェアを獲得する

AC事業—事業の状況



開発

開発体制強化

■ ジャーマンプレミアム3社の受注を見据え、2018年4月にドイツ での欧州開発センター設立に向け準備中

製品

高付加価値品の拡販

■ 6月 北米販売トップの新型カムリ用軽量ショックアブソーバ(SA) 本格生産開始(米国・メキシコ拠点)

生産

既存製品のコストダウンによる収益性向上

- 11月 新モデル量産に合わせF0ライン(革新的モノづくり)立ち上げ
- 量販向けSAのグローバル仕様統合化

販売

新規取引の強化

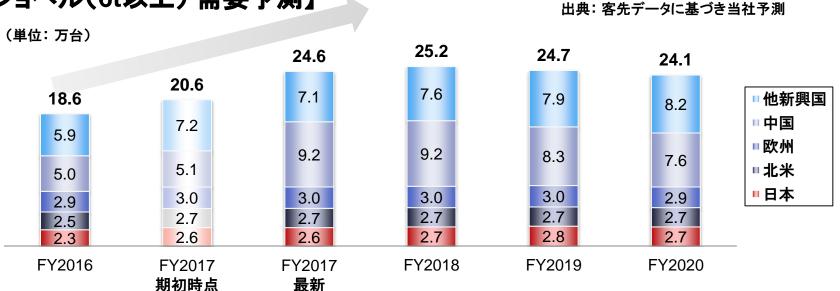
- 10月 市販用SA トルコ支店営業開始によるシェアアップ
- 北米市販大手代理店向け新規取引開始
- 台湾Gogoro(電動二輪メーカー&シェアドバッテリーサービス)へのフロントフォーク&リアクッションユニット供給開始

HC事業—環境認識(ショベル市場)



- 2017年度世界需要(6t以上)は中国市場の急回復が牽引し期初比19%増
- ・ 中国市場は2018年度までは投資旺盛
- ミニショベルは北米・欧州中心に堅調

【ショベル(6t以上) 需要予測】



2017年度下期も高需要は続く見込み ⇒ 生産数確保に向けた対策を継続

部品供給: 取引先能力増、併注による対応

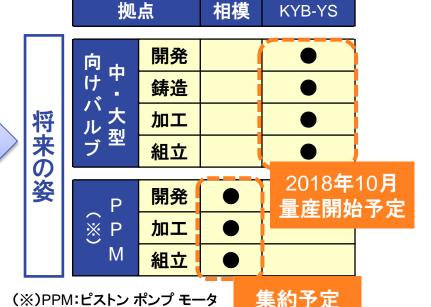
生産能力 : シフト変更、外作化、ライン増強投資の前倒し検討

HC事業—事業の状況



■ 最適生産体制確立の進捗状況

							_
	拠	点	相模	熊谷	愛川	KYB-YS	
	向上	開発	•				
	けず・	鋳造				•	
	ハ大型	加工					
現状	ブ ^空	組立					
1/		BB 34					1
	P	開発					
	⊛ P	加工					
	M	組立					



■ 攻めきれていない成長市場への拡販

【SSL-CTL市場規模(2016年度)】

その他地域

SSL(スキッドステアローダー)

北米

92千台

CTL(コンパクトトラックローダー)

北米市場が全体の 8割以上を占め、 住宅着工件数に比例して 需要増傾向

戦略

- ①日系メーカーへの拡販
- ②次期モデルチェンジを見据え 北米市場へ展開
- ③仕様の近いコンパクトホイールローダー への展開

再編と成長市場への拡販により、需要変動に左右されない体質への転換を図る

KYBブランドの強化



■ KYBブランド強化の狙い

世界が認める信頼のブランドへ

グローバルでの製品力とブランド価値向上により、お客様に優先的に指名されることを目指します

■ 2017年度の取り組み

メディア戦略

- ■デジタル広告、紙面広告、 自動車情報Webサイト
- ■モータジャーナリストへの ブランド浸透(新製品試乗会等)

BISTAN SOOD OF THE PROPERTY OF

モーターショー

■東京モーターショーへの出展&イベント





モータースポーツ

- ■2017年4月 モータースポーツ部設立
- Oルマン24時間レース トップカテゴリーのLMPクラスで KYB製EPS採用率84%!
- 〇世界ラリークロス選手権参戦 「チームEKS」とのスポンサー 契約及びEPS供給
- 〇二輪車世界ロードレース選手権 Moto2クラス参戦チーム「TECH3」 とのスポンサー契約及び サスペンション供給



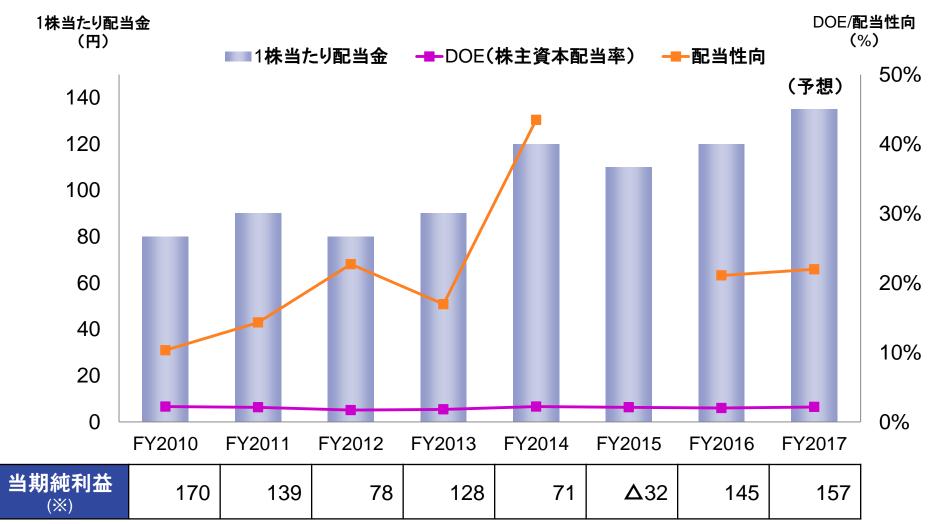




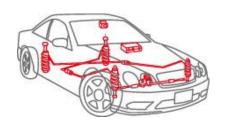
配当



■ 配当推移

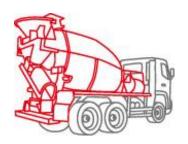


(単位: 億円)









2017年度第2四半期 業績概要

KYB株式会社 代表取締役副社長執行役員 加藤 孝明

2017年度第2四半期(上期) 連結決算実績詳細

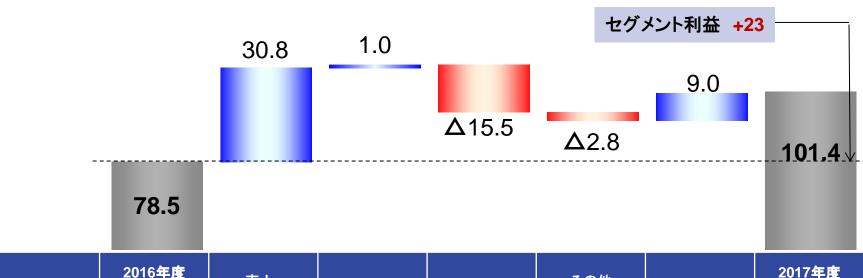


		2016年度	2017年度	増減額
		上期実績	上期実績	
	四輪車用緩衝器	766	792	+26
	二輪車用緩衝器	128	147	+19
	四輪車用油圧機器	232	223	∆9
	その他緩衝器	26	28	+3
	A C 事 業 計	1,152	1,191	+39
<u></u>	産業用油圧機器	411	532	+120
売上高 (億円)	その他油機	40	43	+2
(1021 1)	H C 事業計	452	574	+123
	特 装 車 両	38	43	+5
	航空機用油圧機器	39	30	Δ8
	装 置 ・ 電 子 他	49	51	+2
	特装システム等計	126	124	Δ2
	合計	1,729	1,889	+160
	A C 事 業	62	47	Δ14
セグメント	H C 事 業	15	52	+37
利益 (億円)	特装システム等	1	2	+0
	合計	79	101	+23

2017年度第2四半期(上期) 連結セグメント利益増減



■ 要因別 (単位:億円)

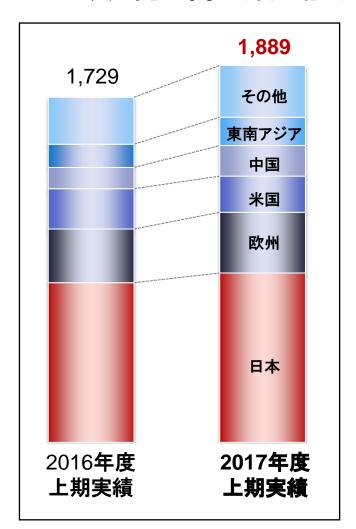


	2016年度 上期実績 IFRS基準	売上・ 変動費要因	償却費	人件費	その他 固定費	為替	2017年度 上期実績 IFRS基準
AC事業	62	△17	+2	△7	△1	+9	47
HC事業	15	+51	△1	△9	△4	△0	52
特装等	1	△3	△1	+1	+2	+0	2
全社	79	+31	+1	△15	△3	+9	101

2017年度第2四半期(上期) 連結売上高(地域別)



■ 地域別売上高 (単位: 億円)



	2016年度	2017年度	増減率
	上期実績	上期実績	(前年同期比)
日 本	800	849	+6.1%
欧 州	269	304	+13.1%
米 国	202	181	Δ10.3%
中 国	106	153	+44.1%
東南アジア	117	142	+21.7%
その他	235	260	+10.4%
合 計	1,729	1,889	+9.2%

海外売上高比率 53.7% → 55.1%

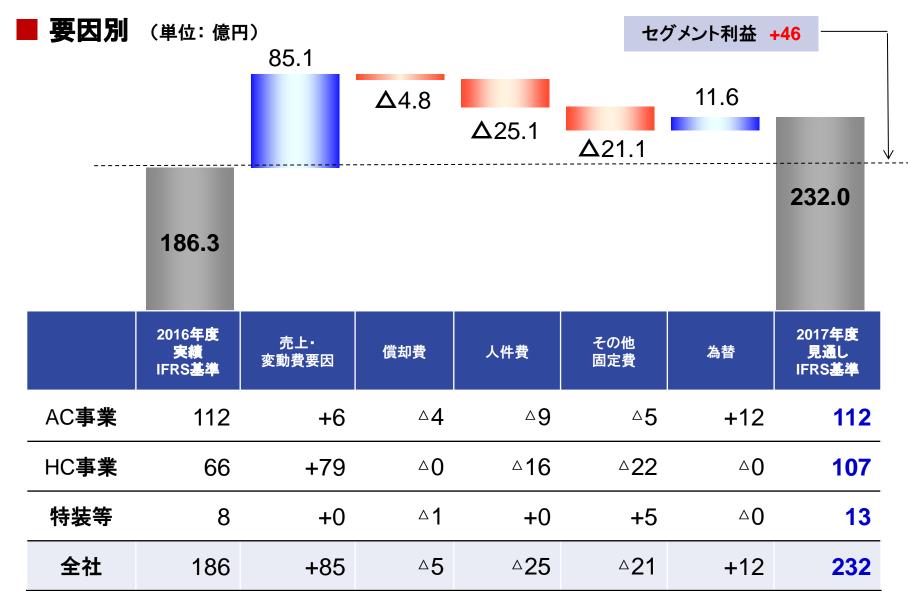
2017年度通期 連結決算見通し詳細

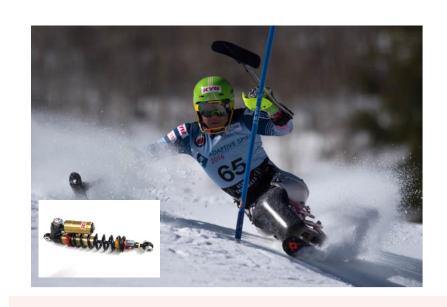


		2016年度	2017年度	
		実績	見通し	増減額
	四輪車用緩衝器	1,510	1,611	+101
	二輪車用緩衝器	285	291	+7
	四輪車用油圧機器	465	452	Δ13
	その他緩衝器	51	58	+8
	A C 事 業 計	2,310	2,412	+102
	産業用油圧機器	886	1,109	+223
売上高 (億円)	その他油機	77	80	+3
(100/1 17)	H C 事業計	963	1,189	+225
	特 装 車 両	86	95	+9
	航空機用油圧機器	77	72	Δ5
	装 置 ・ 電 子 他	117	113	Δ4
	特装システム等計	280	279	Δ0
	合計	3,553	3,880	+327
	A C 事 業	112	112	+1
セグメント	H C 事 業	66	107	+41
利益 (億円)	特装システム等	8	13	+4
	合計	186	232	+46

2017年度通期 連結セグメント利益増減









当社は日本障害者スキー連盟のオフィシャルスポンサー&サプライヤーとして、チェアスキー日本代表選手をサポートしており、当社社員の鈴木猛史選手をはじめ、日本代表選手5名全員にKYB製ショックアブソーバを装着していただいております。

ご注意事項

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で把握可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、外部環境及び内部環境の変化によるさまざまな重要な要素により、これらの見通しとは大きく異なる結果となる場合があることをご承知おき下さい。

お問い合わせ先/取材のお申し込み先 IR室: 03-3435-3580



参考資料 財務データ



設備投資、減価償却費の推移(連結)

2015**年度以降:IFRSベース**

単位:億円) (予想

	14/上	14/下	15/上	15/下	16/上	16/下	17/上	17/通期	
設備投資	136.8	161.1	89.2	123.8	88.4	93.6	87.2	196.0	(※)
減価償却費	76.6	88.3	86.0	84.7	77.5	81.7	81.8	160.0	

(※)通期設備投資予想:発注ベース 実績:検収ベース

有利子負債の推移(連結)

(単位:億円)

	14/上	14/下	15/上	15/下	16/上	16/下	17/上
有利子負債	849.2	924.5	904.0	916.9	911.3	935.6	939.2

研究開発費の推移(連結)

(単位:億円)

	14/上	14/下	15/上	15/下	16/上	16/下	17/上
研究開発費	42.9	46.2		77.6	37.4	38.8	34.0

従業員数の推移(連結)

(単位:人)

							\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\
	14/上	14/下	15/上	15/下	16/上	16/下	17/上
従業員数	13,478	13,732	13,771	13,796	14,192	14,350	14,657

為替レートの推移

(単位:円) (予 想)

	14/上	14/下	15/上	15/下	16/上	16/下	17/上	17/下
¥/US\$平均レート	103.04	116.83	121.80	118.50	105.29	111.48	111.07	110.00
¥/EUR平均レート	138.91	138.64	135.06	130.09	118.15	119.43	126.28	125.00
¥/CNY平均レート	16.63	18.85	19.43	18.27	15.94	16.27	16.42	15.50
¥/THB 平均レー ト	3.20	3.58	3.56	3.32	3.00	3.16	3.28	3.10
¥/RUB平均レート	2.90	2.17	2.12	1.70	1.61	1.84	1.91	1.80

参考資料 地域別売上高



(単位:億円)

(単位:億円 <i>)</i>									
	2016 年度						2017	年度	
		AC	HC	その他	計	AC	HC	その他	計
日本	上期	362	329	109	800	349	399	101	849
	下期	370	356	127	853	-	-	-	-
	年 度	731	685	236	1,653	349	399	101	849
欧州	上期	241	28	0	269	278	26	0	304
	下期	227	29	0	256	-	-	-	-
	年 度	468	56	0	525	278	26	0	304
米国	上期	174	23	4	202	147	30	4	181
	下期	170	29	4	202	-	-	-	-
	年 度	344	52	8	405	147	30	4	181
中国	上期	72	35	0	106	84	69	0	153
	下期	82	59	0	141	-	-	-	-
	年 度	154	94	0	248	84	69	0	153
東南アジア	上期	109	7	0	117	130	12	0	142
	下期	125	8	0	134	-	-	-	-
	年 度	235	16	0	250	130	12	0	142
その他	上期	193	30	12	235	203	38	19	260
	下期	185	30	23	238	-	-	-	-
	年 度	378	60	35	473	203	38	19	260
合計	上期	1,152	452	126	1,729	1,191	574	124	1,889
	下期	1,159	511	154	1,824	-	-	-	-
	年 度	2,310	963	280	3,553	1,191	574	124	1,889

参考資料 各事業の内訳



開示セグメント		事業の主な内訳	当社製品群		
A C 事業	四輪車用緩衝器	SA(OE) SA(市販)	四輪車用SA		
	二輪車用緩衝器	二輪	フロントフォーク リアクッションユニット		
	四輪車用油圧機器	ベーンポンプ CVT用ポンプ EPS	ベーンポンプ、油圧パワステ CVT用ポンプ EPS		
	その他緩衝器	ステイダンパ	ステイダンパ		
H C 事業	産業用油圧機器	建機 産業車両 農業機械	シリンダ、バルブ、ポンプ、モータ、 ギヤポンプ、MMP、HST		
	その他油機	鉄道機器 シール	鉄道用ダンパ、鉄道用ブレーキ シール		
その他	特装車両	特装	コンクリートミキサ車		
	航空機用油圧機器	航空機器	アクチュエータ、バルブ ホイール、ブレーキ		
	装置・電子他	免制震装置 舞台装置 電子機器	免制震ダンパ 舞台装置 ECU、通信端末		